

1. 余った端材を活用 ラゲッジタグ作製



今回の動画では本草と二層板を使用し、ラゲッジタグを作製しました。

手元にあった革端切れと二層板にレーザー彫刻・切断・色入りを駆使し、端材

から出来たとは思えないクオリティを目指してみました。

ナチュラルな革の質感と無機質なメタル調二層板との相性の良さも見どころ。

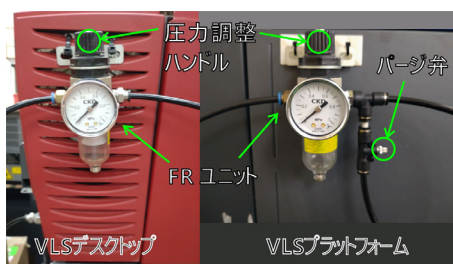
皆様もお手元の端材をレーザー加工で魅せてみませんか？

■ ご紹介動画

laser-style.net/?mode=f87

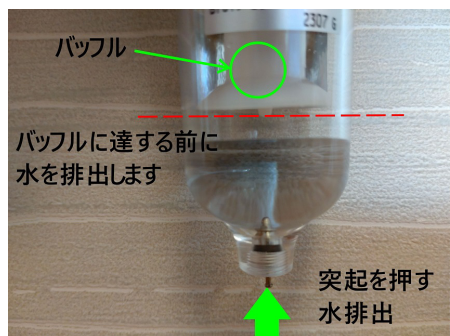


2. エアーアシストと湿気について



既に梅雨明けを迎えた地域もありますが、まだまだ蒸し暑い日が続いております。レーザー機においても、湿度の高い日本特有の問題が起きやすい時期です。

レーザー機は圧縮したコンプレッサーエアを使用しますが、水分除去・塵埃除去・流量調整を行うために FR(フィルターレギュレーター) ユニットが取り付けられています。



FR ユニット下部のボウルに水が溜まりますので、バッフルに達する前に水を抜いてください。

水をまき散らしてしまうのでウエス(布)

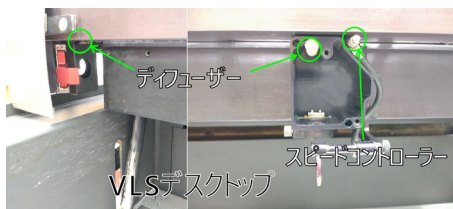
などをあてて水抜きを行います。

この時期は特に水が溜まりやすいのでこまめな点検をお勧めします。

エア量の調整ですが、FR ユニットの調整ハンドルは原則変更する必要はありません。納品時に最適な量に調整を行っております。

エア量の調整は、パージ弁・もしくはキャリッジ右上にあるスピードコントローラーで行ってください。
※機種により機能に違いがあります。

また VLS デスクトップシリーズにはエアディフューザーが取り付けられています。



ここからもエアがでており、レンズ・ミラーの曇りを防ぐ効果があります。

ただし湿度の高い時期はこのエアがレンズ・ミラーに影響して表面に水滴が発生する場合があります。

このまま加工をすると正常な加工結果を得ることができません。

※彫り残しが発生します。

対策として、エアの量を減らすと改善されます。

この時期特有の不具合ですので、心当たりがある場合は確認をお願いします。

エアのシステムは機種・用途により各ユーザー様にそれぞれ最適化されております。

ご不明な点がございましたら弊社ユーザーサポートまでお問い合わせください。

レーザー機の不具合が発生した場合は弊社 HP 内のテクニカル動画・トラブルシューティングもご参照ください。

■ テクニカル動画

www.uesltd.co.jp/user_support/



3. 社員コラム (技術部・小西)



こんにちは。大阪技術の小西です。今年もアツと言う間に半年過ぎて、梅雨もアツと言う間に開けてしまいました。気づくと真夏日が続いています。

急に真夏日が来ていますので人間もレーザー機も体調を崩しやすくなっています。やはり怖いのが梅雨が明けてからの気温が高くなることでの「熱中症」です。

私も昨年、エアコンをつけないで部屋にいましたら頭痛、めまい、立ちくらみ、こむらえりが起こり軽度の熱中症でした。

屋内でも大丈夫だと思う過信が原因でした。湿度が高かったり風通しが悪いと十分に注意が必要です。

皆様もエアコンや扇風機などで暑さを避け、喉が渇く前に塩分を含むスポーツドリンクなどで十分に水分補給をして早めの熱中症対策で、夏を元気に過ごしましょう。

